越高新聞

発行所
埼玉県立越ケ谷高等学校
出版委員会
印刷所
株式会社 信陽堂

# 無投票の(史)新役員

## クラブ新設と話し合いの場を

去る十一月三十日をもって、第十六期中央委員の任期が満了となり、第十七期新役員の選出が行なわれましたが、今年は立候補者が出なくて、会長の二期連続無投票で決定されました。なお、全体の選挙に対する無関心、生徒会に対する無責任さなど、もっと考えねばならない問題が残されているようです。

### 経過

今年は、学校行事の関係上、告示を早め、十月二十一日に行なわれました。中間テストが終わり次第、十一月一日より立候補の受け付けを開始し、締切りを六日までとした。ところが、この間、立候補者は副会長一名だけであった。そこで、受け付けを八日まで延期し、一、二年の各クラスに呼びかけた結果、会長一名が立候補しました。

その後、選挙管理委員が呼びかける一方、先生方にも状況を説明し、協力を依頼した結果、生徒、先生方の推薦により二十五日までに会計一名を除いて出そろいました。二十六日には、会計一名が欠けたまま説明会を開き、そして二十八日には、引き継ぎを行ないました。残る会計一名も、十一月二十日に決まり、第十七期生徒会中央役員が決定しました。

### 協力の手を

会長は、二年連続投票なしだが、十六期と違って会長の佐藤君は、立候補であったから御立派なのだが、昨年の激戦副会長選がなくなったのは、非常に残念であった。結局、今年は全員無投票の新中央役員となってしまったのです。

来る十一月二十九日、我々出版委員会は、新役員の見解についてまずその中で注目されるのは、質問をしてみました。

左上から 直津、中田、斎藤、岡戸、高橋、戸張、佐藤（純）、佐藤（良）、伊藤の各委員

無投票当選です。ほとんどの新役員が選挙によって選ばれたかったと言っています。その理由として、「自分が、今、生徒から、はたして信頼・支持されているのか、きっぱりわからない。」ということです。また、「これからの活動にも、不安がある。」と言っています。

ここで、私たち生徒が考えなければならないことがあります。それは、この不安を取り除いてやることではないかと思います。無投票新役員を生んだ原因は、私達にあるのだから。

そもそも生徒会は、私たちのためにある。その生徒会活動に、私たちは背を向けては、いけないのではないだろうか。私たちは生徒会を別のものとみなす傾向が少なくない。そこで、私たちはこのよくない習慣を早くなくして、生徒会に、積極的に参加し協力して行かなければならないのです。そして、新役員無投票から来る不安を私たちの力で取り除いてやろうではないですか。

次に、新役員の見解の中で共通して取り上げている問題の一つにクラブの新設がある。これについて、

(一) 我越高は、クラブ全員加入制をとっているのにクラブの数が少ない。特に男子の場合

(二) そのため、生徒自身にあったクラブ、好きなクラブがない。

(三) ユウレイ部員が多い。

(四) もっと、生徒の入部しやすいクラブがほしい。

(五) 生徒の無気力さ

などを上げている。

もう一つ共通している見解に、先生と生徒、生徒会と生徒の〝話し合い〟ということです。越高においては、この話し合いが、足りないことは、新役員も認めています。あらゆる活動の基礎である話し合いが足りないことは、生徒会活動、大きくいって学校生活に、支障を起こすのでは、ないだろうか。

以上が、主な共通質問であった。なお、さらに見解について質問したので次の欄をみてください。

## 新役員と一問一答

**佐藤 良一 会長**

ホームルームのレジャー化注意があるが

▲現在のロング・ホームルームが意義のない遊びというような傾向になりつつある。たとえば、交換討論会などで打算に終ってしまうことが多い。生徒にやる気がないのか？

スリッパについて

▲現在のスリッパでは、靴下が非常によごれたり、雨の時や掃除の時靴下が濡れたりするので考えたい。

**伊藤 禎一 副会長**

ホームルーム調査委員とは

▲朝のショート・ホームルームの時間をどのようにぶつかっていったらよいか。

活動していない委員会の廃止

▲たとえば、購買委員会をもうけて、市価より安く売り、その利益を生徒会予算に。

生徒との話し合い

▲さしあたって、投票箱を置いてみたい。

**佐藤 純夫 副会長**

通学区会について

▲実際には実施されていなく形式的な会則である。しかしそれを全面的に廃止すると、隠された利点をも葬むることになるので、試験期間をおいて、その結果、アンケートなどによって決めたい。

委員会の定例会があるのに開かれていない。

▲委員会も回をかさねることによって真の委員会のあり方がわかってくるのではないか。だから週一回の定例会を必ず開催させる。

**高橋 保夫 会計**

▲ということ問題は、ただ単に予算を上げれば良いという問題ではないと思います。質素検約という言葉もあることですから。

会計はたいへん

▲会計の仕事が、大変なことは代記帳を見せてもらったり、まわりの人の評価などでだいたいわかりましたが、ぼくとしてはいっしょうけんめいやるほかはないのではないかと思います。

**岡戸 四郎 会計**

あなたは、昨年は副会長でしたが。

▲今年は、会計の仕事に精一杯頑張りたい。

**斎藤 弘子 書記**

中央委員の増員

▲会計を二名ふやしたい。実際、会計は会計の仕事の他に何か仕事があると聞いたので。

活躍していない委員会

▲できるだけ積極的に仕事に取りくんでほしい。積極性のある人を選出してほしい。

総合予算が少なすぎる。

**戸張 治 書記**

運動部と文化部の予算の率とあるが

▲クラブの発展性は予算の多少によって左右される面が少なくないので。

生徒だけで活動できる生徒会について

▲教育方針にもあるように、自主的積極的活動を奨励していることもあり、将来の民主的社会の形成者としての資質を十分うちかうことができる。

**中田百合子 書記**

もっと生徒会が他校との交流を深めるべき。

▲この学校は、孤立し、型にはまり過ぎているので、他校によい面があったら吸収したい。

生徒の意見を反映した民主的な生徒会とあるが。

▲まず、ホームルームにおいて、先生と生徒の話し合いの場を多くもうけて、話し合うことが基礎だと思う。

**直津美智子 書記**

ホームルームの運営の仕方

▲先生と生徒の交流が少ない。もっと互いに話し合える場を設けたらよいと思う。HRも委員が中心に成立っているよう、で、クラスの中のつながりも少ないと思う。総会などを多く開いたらよいと思う。

文化クラブの統一

▲現在まとまりのないクラブは、顧問、部長が中心となって雑談でもいいから話し合える機会を多くして、クラブの中に人間性を取り入れたらどうでしょう。つまり、これはクラブの強制化に関係すると思います。

## 校庭拡張なる

待望の「新校庭」ができました。そこで競技場の様子、工事費用などについて教頭先生にうかがって見ました。

鉄筋校舎北側約七千坪の陸上競技場も日増しに続いを新たにしつつ、陸上競技場の芝張り作業を残してほぼ完成しました。これは越高に関係あるすべての人たちの長い間の努力が実ったのだということは当然のことですが、同時についていたなあという感じもするのです。この陸上競技場は、第三種公認グランドで、県下随一のものです。設備は三百メートルトラックを中心にして、三段とび、棒高とび、走り巾とびをそなえています。またこの陸上競技場の土地は、地下水面が高い上に、アラキダという粘土質の水はけの悪い地盤ですので排水設備には特に留意して暗巨排水、シンダー走路の造成という手のこんだ作業になりました。又乾燥期のことも考えて散水設備も設けてあります。

次に経費ですが、この土地を買ったとしたら安く見積って坪三万円としても約二億円という土地が試験場の移転という偶然の成り行きからただでもらえることになりました。自衛隊に依頼した部分を除いて陸上競技場だけで千百万円かかりました。かりに自衛隊に依頼した分を民間業者に依頼したとすると、約四百万円で工事費と合計しますと実質千五百万円という金額になります。この金額は学校だけで負担する力をはるかに越えたものとなりますので、県やその他の団体にお願いしています。

又、もう一つの施設として球技場があります。球技場の方は、陸上競技場に引き続いて整備が行なわれます。

ついでに新校庭以外のことにふれますと、旧校舎の再編成、本館の鉄筋化、前庭、プール、駐車場、校内道路の補修等を近い将来の完成を目ざして努力している所です。

の顔を見ると、晴れればとした表情で「よしやってやろ」という意気込みがひしひしと感じられた。

競技はスエーデンリレーを始めとして、午前中だいたいの予選を終えた。午後はそれぞれの決勝種目が行なわれ、迫力ある試合も数多く見ることができた。試合の途中優勝者が放送で発表され、表彰された事も競技会の感じを盛りたてていたよう。また、お昼休みには陸上部の模範演技も見られ大会のムードは、最高潮に達した。

このような校内における大会は、生徒一人一人の自覚を深め全生徒の日頃のエネルギーを発揮させるのに役立つと思う。

## 三の四優勝

今年も恒例の校内陸上競技大会が、十一月七日晴天に繰り広げられた。天候にも恵まれ、全生徒おおいにハッスルしたようすであった。

裏庭のグランド建設延期や、雨のため延ばしになっていた事もあって多少関心が薄れた点もあったようである。しかし、当日のみんな

書籍・雑誌・教科書・文房具
明詩社書店
冷暖房完備 TEL(0489)62-2020

文具・事務用品の店
いがらし
TEL (62)2168